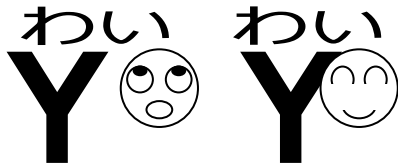




校章



通信

横須賀市立養護学校
校長 小谷 亜弓
〒239-0844
横須賀市岩戸 5-6-4
TEL 046-849-6465
FAX 046-849-6559

学校長のあいさつ

12月6日（金）に、本校の公開授業研究会を開催しました。

昨年までは公開授業のために全員が並行して授業を行い、協議の場で授業のビデオを観て話し合っていました。今年度は、9年間の学びを意識した「リズム運動」の授業づくりについて、中学部の授業を全員で見合うことに取り組んでみました。子どもの様子や発言、授業者の声かけ、視線、動きを直接見ることで、学ぶものがたくさんあります。中学部の生徒の成長した姿と集中した学習の態度を見て、9年間の学習の積み重ねの大切さを実感しました。

その中で、本校の学校評議員でもある国立特別支援教育総合研究所の齊藤由美子先生にスーパーバイザーとして毎年助言をいただいておりますが、今年度は「新学習指導要領とカリキュラムマネジメントの意味」についてご講演いただきました。

いよいよ令和2年度（2020年度）より、新学習指導要領に基づいた学習活動が取り組まれます。今回の改訂の中では、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」そして「何ができるようになるか」が重要なキーワードとなっていること、そのために各学校はカリキュラムマネジメントを行わなければならないことの話がありました。今回の改定の重要な内容は「子どもの発達をどのように支援するか」がきちんと明記され、小学校で児童の発達の支援と特別な配慮を必要とする児童生徒への指導がしっかりと位置付けられていることであると、齊藤先生がお話されていました。

小中学校の指導の中では、特別支援教育で大切にしてきた取り組みに近づいた内容となっているが、私たち特別支援学校の学習指導要領の中では、各教科の目標や取り組み内容が細かく示され、日頃の取り組みの中にこれまで以上に各教科の視点を取り入れることが示されている。小中学校・特別支援学校の指導内容が近づいてきていることで、学びの連続性が生まれ、子どもにとってより多様な学びが整備されてくるというお話がありました。

学校では、卒業式以外の大きな行事を終え、落ち着いてまとめの学習活動ができる時期となりました。子どもにとって日々の積み重ねこそがとても重要です。授業研究を通じ、日頃の学習が子どもにとってよりよいものとなるように、教職員一同努めていますが、ぜひ保護者や地域のみなさまからもご意見をいただき、新しい令和2年を迎えたいと思います。

今年もお世話になりました。新しい年がみなさんにとって素晴らしい年となりますよう心よりお祈りいたします。

校長 小谷亜弓

小学部 宿泊

9月5日（木）、6日（金）に小学部の5年生は校内で宿泊学習を行いました。いつもより早い時間帯の入浴、スクールバスに乗って行ったレストラン“ローズテリア”での夕食、夜のレクリエーションで会った火の神様、歓声をあげた色とりどりの花火など、子どもたち皆にとってたくさんの忘れられない思い出ができました。朝起きると目の前に友だちがいるなどいつもとは違う雰囲気では何か不思議な感じがしていたようですが、5年生8人全員がこの行事に元気に参加できたことは何よりも素晴らしいことですし、二日目の朝、迎えに来校されたおうちの方に「ただいま、楽しかったよ。一人でも大丈夫だったよ！」の気持ちを伝える姿に頼もしさを感じることができました。

秋の遠足 小2. 3年 (観音崎)

雨の予報が出ていた当日の朝。子どもたちの願いが叶い、雨は何とか持ちこたえてくれました。バスで友だちと楽しい一時を過ごし、博物館に到着。まずは、親切な職員さんに案内され、タッチプールへ。ヒトデやウニなどを間近で見たり、触ったりすることができました。子どもたちは興味津々！楽しそうに生物と触れあうことができました。また、芝生広場の散策では、海の景色を満喫。友だちとの昼食も楽しかったのでしょうか。「もっとここにいたい！」と、帰りたがらない児童もいました。みんなにとって貴重な体験になりましたね！

秋の遠足 小1年 (マリパーク)

10月24日(木)、8名の1年生が全員参加した遠足でした。バスの中はぎゅうぎゅうでしたが、友だちや先生との距離が近くて、わくわくしました。大きなサメの口が出迎えてくれた水族館。少し入るのが怖そうな子もいましたが、入ってみればたくさんの魚が泳ぐキラキラした水槽に近づいて見学できました。魚のパフォーマンスや360度の回遊槽も楽しみました。ペンギン島では、手を振るとペンギンが声を出して応えてくれました！ お弁当を食べた後は、かわうその森を散歩したり、友だちとベンチに並んで座ったり、外での活動がとても気持ちよかったです。



秋の遠足 小4. 5. 6年 (JAMSTEC)

11月の晴天に恵まれ、JAMSTEC（海洋研究開発機構）横須賀支部に行ってきました。深い海に住む生き物や、それを調査する有人潜水調査船「しんかい6500」について事前にたくさん学習して遠足に臨みました。

JAMSTECに到着し、バスを降りると、青い空、青い海、そして富士山も見え、素晴らしい景色に感動しました。映像学習では、事前に学習したものもあり、「あっ」と声を上げるお子さんもいました。外に出ると、めったに見ることができない（しんかい6500を運ぶ）支援母船「よこすか」、海底広域研究船「かいめい」が停泊していました。そして海洋科学技術館では、深海の生き物や調査船のミニチュア、そしてしんかい6500の実物大のレプリカがあり、中に入ると大人がやっと3人入れるスペースに様々な機械や海底の生き物を採取するためのコントロールパネルなどがあり、本物と同じように操作することができました。

JAMSTEC広報部の方がとても親切にして下さり、楽しい一日を過ごすことができました。



原稿の依頼

原稿担当

- | | | |
|------------------|----------|--------|
| ・ 学校長あいさつ | 小谷校長先生 | |
| ・ 宿泊 | 小学部 | (大西 t) |
| ・ 秋の遠足 (観音崎) | 小 2, 3 年 | (種市 t) |
| ・ 秋の遠足 (マリンパーク) | 小 1 年 | (田中 t) |
| ・ 秋の遠足 (JAMSTEK) | 小 3, 4 組 | (小島 t) |

C資産→2019年度→17連携
支援 c →YY 通信 3 号の中
にこのファイル YY 通信 3
号入力用があります。その
ファイルに文章を入力して
ください。枠の中には適宜
挿絵を入れますので、文章
は少なめで大丈夫です。写
真が使える場合は挿入して
ください。

お手数ですが、12月10日頃
までお願いいたします。丸山
た